

## 大田区景観計画に基づく景観資源【文化財等】の追加指定について

## ○諮問内容

- ・新規登録された国の登録有形文化財（3件）を景観資源【文化財等】に追加指定する。
- ・追加指定は、大田区景観計画の変更に該当することから、大田区景観条例第24条第2項第1号に基づき、本景観審議会に諮問するものである。

## ○大田区景観計画に基づく景観資源について

- ・大田区景観計画では、「市街地の特性に応じた景観づくり」、「景観資源を活かした景観づくり」、「区として重点的に進める景観づくり」を進めている。
- ・「景観資源を活かした景観づくり」では、6種類の景観資源（【坂道】、【海・河川・運河等】、【道路】、【文化財等】、【公園・緑地】、【鉄道】）を定め、その周辺において景観形成上の配慮を求めている。
- ・景観資源【文化財等】は、文化財の指定を受けているものなどで、公共的な場所（道路・公園等）から見ることを対象としている。

## ○新規登録された登録有形文化財（3件）について

## ■概要

名称	所在地	建設年代等	特徴等	構造及び形式	登録年月日 (告示日)
私の家 (清家清自邸)	東雪谷	昭和29年/ 昭和52年 増改築	床高を低く抑えて庭と室内を連続させ、一室を緩やかに区切って家族が住まう構成。戦後小住宅を代表する秀作。	・RC造地下1階、 地上1階 ・敷地面積182㎡ ・建築面積50㎡ ・延床面積70㎡ ※1	平成29年 10月27日
塚崎家住宅主屋	山王	大正13年/ 昭和33年 改修	外観は一階をスクラッチタイル、二階をハーフティンバーでまとめた大正期の洋風住宅建築の秀作。主屋と共通の意匠を持つ門及び塀もよく残る。	・木造2階建 ・棧瓦葺 ・床面積100坪 ※2	
塚崎家住宅門及び塀	山王	大正13年		-	

※1「建築家 清家清 展 《私の家》 から50年」に基づく内容

※2「大田区の文化財第27集 大田区の近代建築-住宅編1-」に基づく内容

## ■位置図



■建物画像

◆私の家（清家清白邸）



私の家（清家清白邸）南側全景  
（平成 30 年 2 月撮影）



私の家（清家清白邸）敷地北側道路からの全景  
（平成 29 年 11 月撮影）



私の家（清家清白邸）敷地東側道路からの全景  
（平成 29 年 11 月撮影）

◆塚崎家住宅主屋、塚崎家住宅門及び塀



北側全景  
（平成 30 年 1 月撮影）



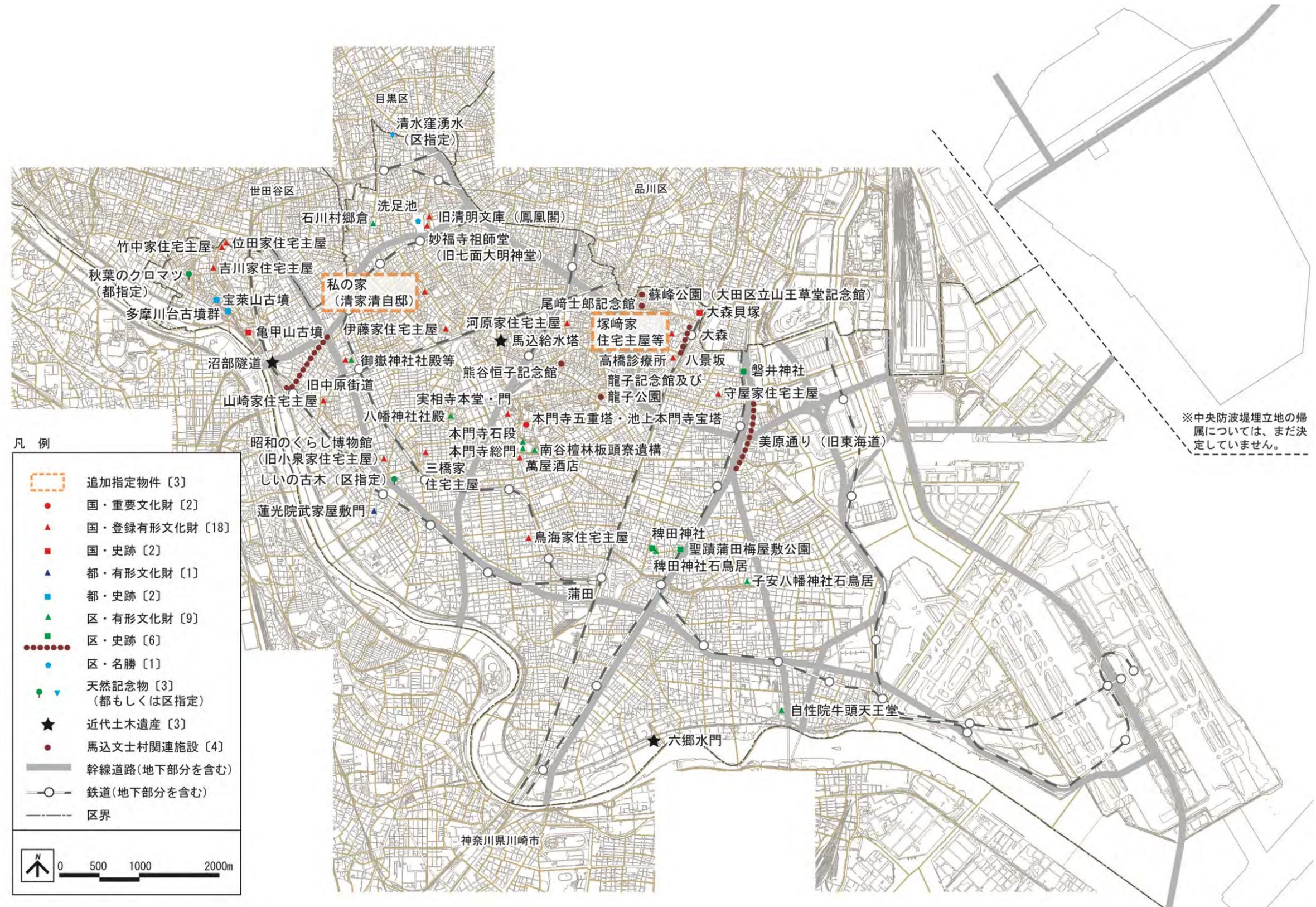
東側全景  
（平成 30 年 1 月撮影）



庭からの建物南側全景  
（出典：大田区の文化財第 27 集 大田区の近代建築-住宅編 1-）

■現在の大田区景観計画に基づく景観資源【文化財等】図（追加指定物件3件含む）

・これまで景観資源【文化財等】は51件であった。これに「私の家（清家清自邸）」、「塚崎家住宅主屋」「塚崎家住宅門及び塀」の3件が追加指定され、54件となる予定である。



※凡例中の [ ] 内の数字は件数である。

※今回追加指定の「塚崎家住宅主屋」、「塚崎家住宅門及び塀」は同一敷地内にあるため、図中で「塚崎家住宅主屋等」としている。